

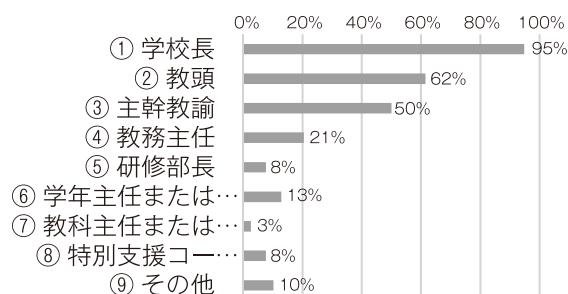
## ②「PDCAサイクル」についてお聞きします。

(1) 自校の教育課程で、次の項目を評価・改善しているのは主にどなたですか。

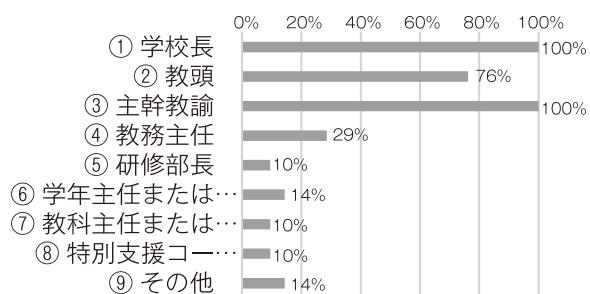
(複数回答可)

- ① 校長
- ② 教頭
- ③ 主幹教諭
- ④ 教務主任
- ⑤ 研修部長
- ⑥ 学年主任または学級担任
- ⑦ 教科主任または教科担任
- ⑧ 特別支援コーディネーター
- ⑨ その他 ( )

学校経営の重点・方針  
(小学校)



学校経営の重点・方針  
(中学校)



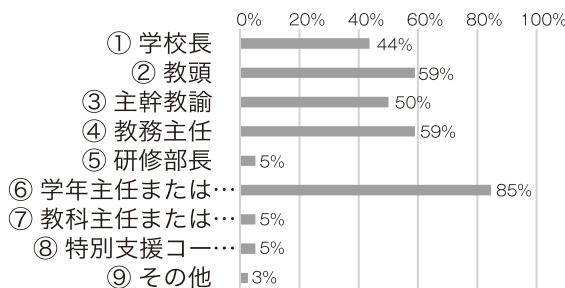
### その他

小学校～「学校運営協議会」(2校)、「保護者・地域住民」(1校)、「全職員」(1校)

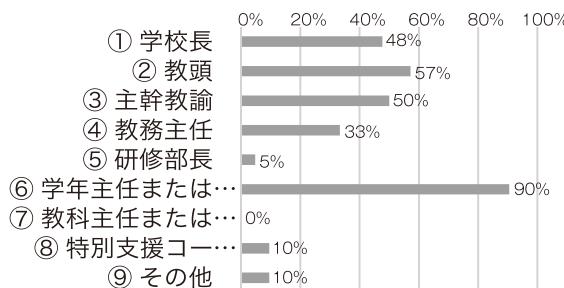
中学校～「全職員」(2校)、「評価委員」(1校)

- 小学校では、校長が中心となり、教頭、主幹教諭もかかわって学校経営の重点・方針の評価・改善を行っています。
- 中学校では、校長・教頭・主幹教諭が中心となり、学校経営の重点・方針の評価・改善を行っています。

## 学年経営の重点・方針 (小学校)



## 学年経営の重点・方針 (中学校)



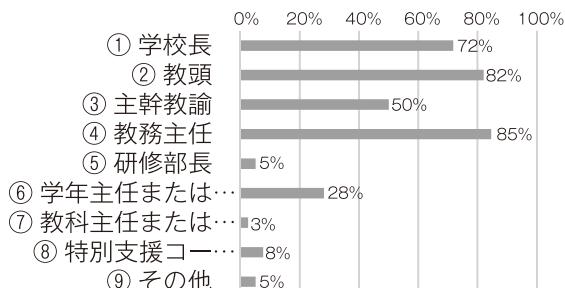
その他

小学校～「保護者・地域住民」(1校)

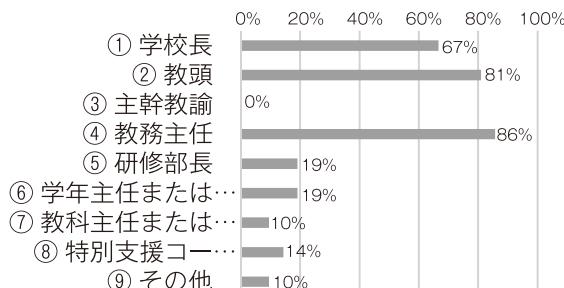
中学校～「全職員」(1校)、「学年を構成する先生方」(1校)

- 小学校では、学年主任または学級担任が中心となり、教頭、教務主任もかかわって学年経営の重点・方針の評価・改善を行っています。
- 中学校では、学年主任または学級担任が中心ととなり、教頭もかかわって学年経営の重点・方針の評価・改善を行っています。

## 教育課程編成の基本方針 (小学校)



## 教育課程編成の基本方針 (中学校)



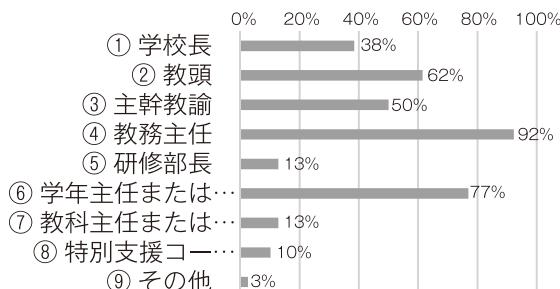
その他

小学校～「全職員」(1校)、「保護者・地域住民」(1校)

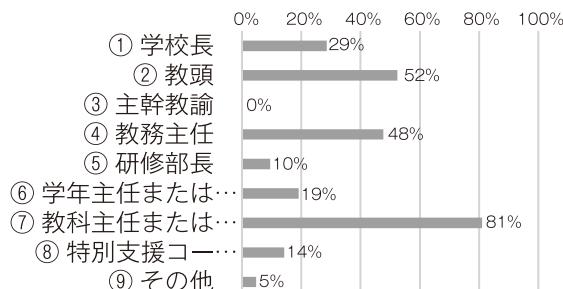
中学校～「全職員」(2校)

- 小学校・中学校共に、教頭や教務主任が中心となり、学校長もかかわって教育課程編成の基本方針の評価・改善を行っています。

## 各教科等の指導目標及び年間指導計画（小学校）



## 各教科等の指導目標及び年間指導計画（中学校）



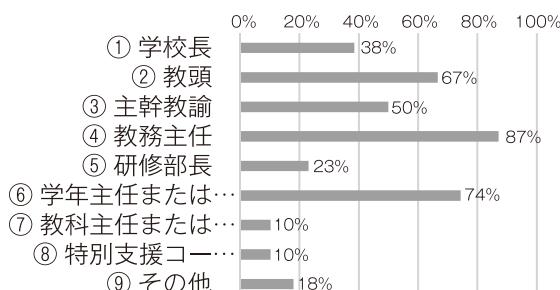
その他

小学校～「保護者・地域住民」（1校）

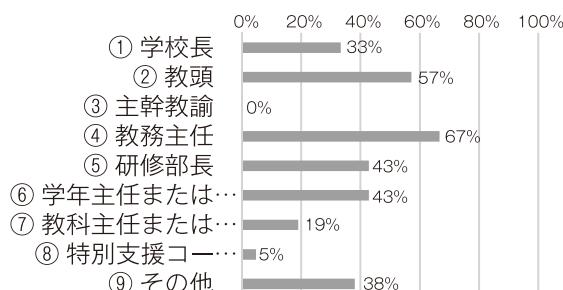
中学校～「全職員」（1校）

- 小学校では、教務主任が中心となり、教頭、学年主任または学級担任もかかわって各教科等の指導目標及び年間指導計画の評価・改善を行っています。
- 中学校では、教科主任または教科担任が中心となり、教頭、教務主任もかかわって各教科等の指導目標及び指導計画の評価・改善を行っています。

## 道徳の時間の指導目標及び年間指導計画（小学校）



## 道徳の時間の指導目標及び年間指導計画（中学校）



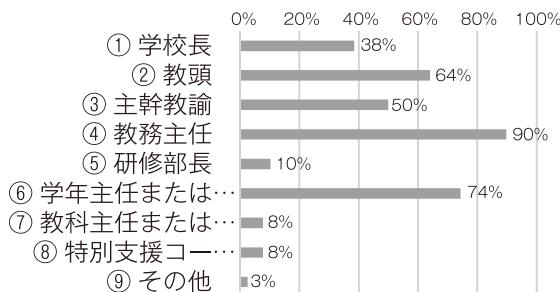
その他

小学校～「道徳教育推進教師」（6校）、「保護者・地域住民」（1校）

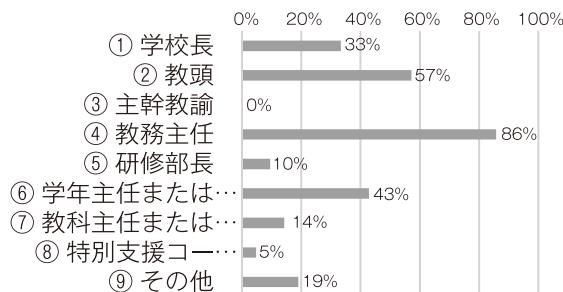
中学校～「道徳教育推進教師」（6校）、「全職員」（2校）

- 小学校では、教務主任が中心となり、教頭、学年主任または学級担任もかかわって道徳の時間の指導目標及び年間指導計画の評価・改善を行っています。
- 中学校では、教頭や教務主任がかかわって各教科等の指導目標及び年間指導計画の評価・改善を行っています。

## 特別活動の指導目標及び年間指導計画（小学校）



## 特別活動の指導目標及び年間指導計画（中学校）



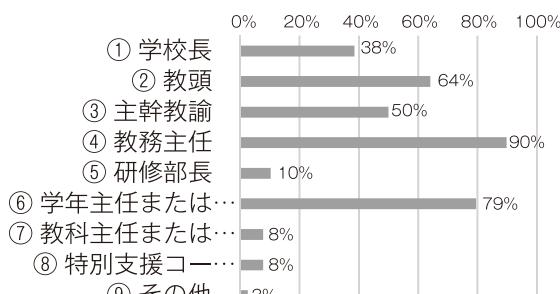
その他

小学校～「保護者・地域住民」（1校）

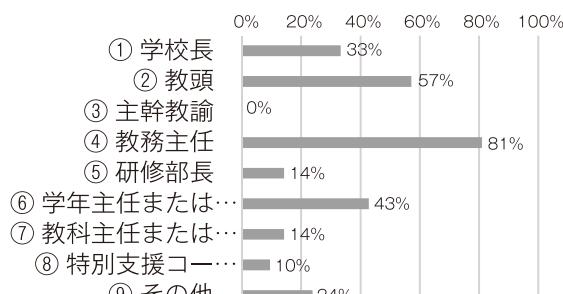
中学校～「特別活動担当教諭」（2校）、「教務部長」（1校）、「全職員」（1校）

- 小学校では、教務主任が中心となり、教頭、学年主任または学級担任もかかわって特別活動の指導目標及び年間指導計画の評価・改善を行っています。
- 中学校では、教務主任が中心となり、教頭もかかわって各教科等の指導目標及び年間指導計画の評価・改善を行っています。

## 総合的な学習の時間の指導目標及び年間指導計画（小学校）



## 総合的な学習の時間の指導目標及び年間指導計画（中学校）



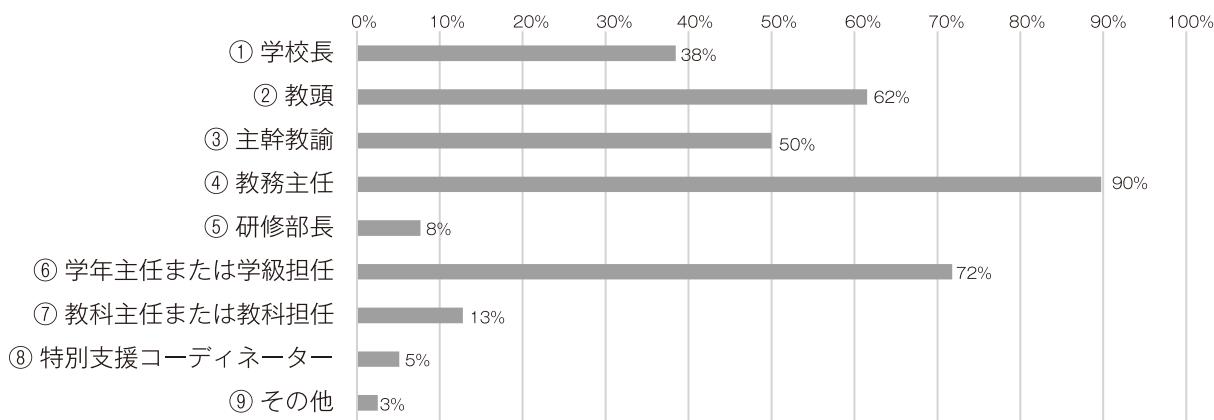
その他

小学校～「保護者・地域住民」（1校）

中学校～「総合的な学習の時間担当教諭」（4校）、「教務部担当教諭」（1校）、「全職員」（1校）

- 小学校では、教務主任が中心となり、教頭、学年主任または学級担任もかかわって総合的な学習の時間の指導目標及び年間指導計画の評価・改善を行っています。
- 中学校では、教務主任が中心となり、教頭もかかわって総合的な学習の時間の指導目標及び年間指導計画の評価・改善を行っています。

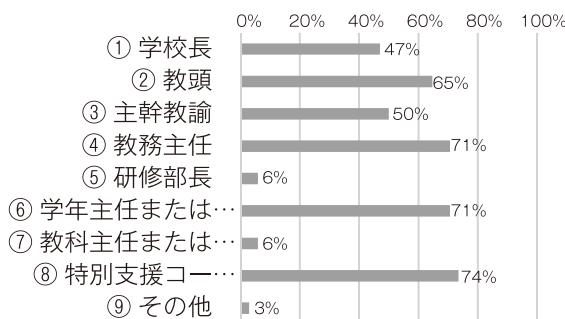
## 外国語活動の指導目標及び年間指導計画（小学校のみ）



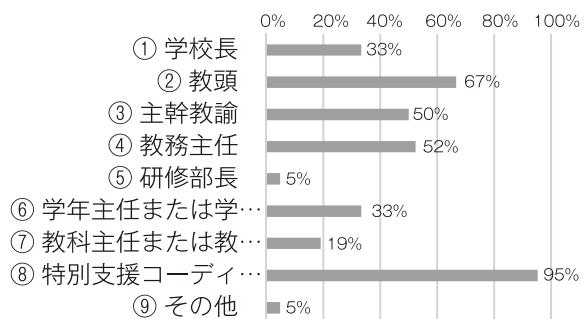
その他 小学校～「保護者・地域住民」（1校）

- 小学校では、教務主任が中心となり、教頭、学年主任または学級担任もかかわって外国語活動の指導目標及び年間指導計画の評価・改善を行っています。

## 特別支援学級の教育課程（小学校） (特別支援学級設置校34校)



## 特別支援学級の教育課程（中学校） (特別支援学級設置校21校)



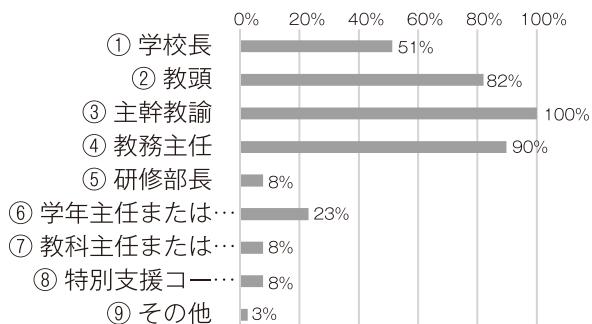
その他

小学校～「保護者・地域住民」（1／34校）

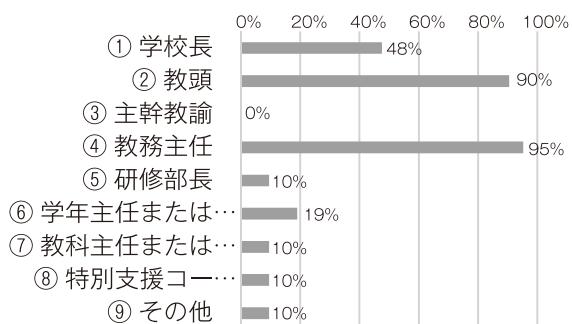
中学校～「全職員」（1／21校）

- 小学校では、教頭、教務主任、学年主任または学級担任、特別支援コーディネーターがかかわって特別支援学級の教育課程の評価・改善を行っています。
- 中学校では、特別支援コーディネーターが中心となり、教頭、教務主任もかかわって特別支援学級の教育課程の評価・改善を行っています。

### 年間授業日数（小学校）



### 年間授業日数（中学校）



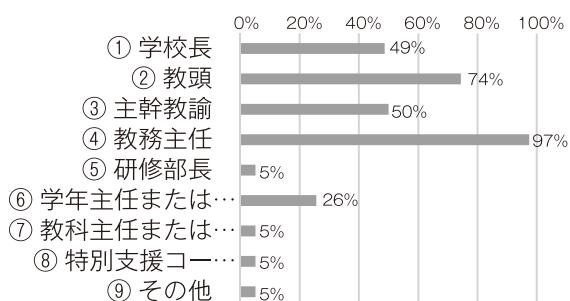
その他

小学校～「全職員」（1校）

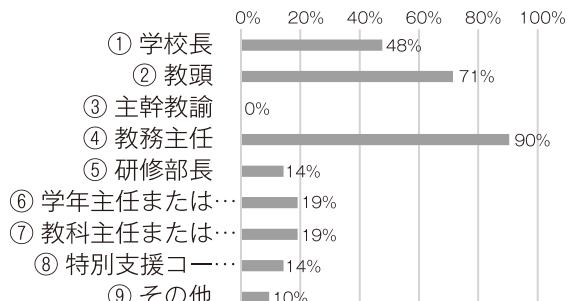
中学校～「全職員」（2校）

- 小学校では、教頭、主幹教諭、教務主任が中心となり、学校長もかかわって年間授業日数の評価・改善を行っています。
- 中学校では、教頭、教務主任が中心となり、年間授業日数の評価・改善を行っています。

### 日課表・週時程表 (小学校)



### 日課表・週時程表 (中学校)



その他

小学校～「全職員」（1校）、「T. T担当教諭」（1校）

中学校～「全職員」（2校）

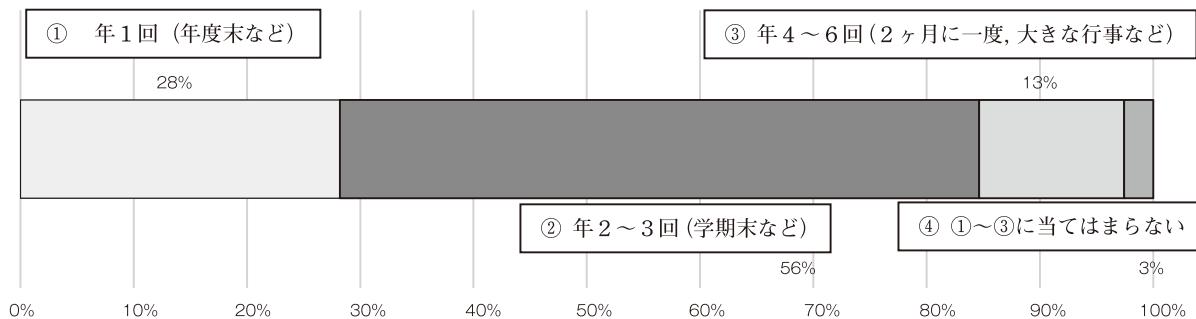
- 小学校・中学校共に、教務主任が中心となり、教頭もかかわって日課表・週時程表の評価・改善を行っています。

(2) 自校の教育課程を主にどのくらい評価・改善していますか。

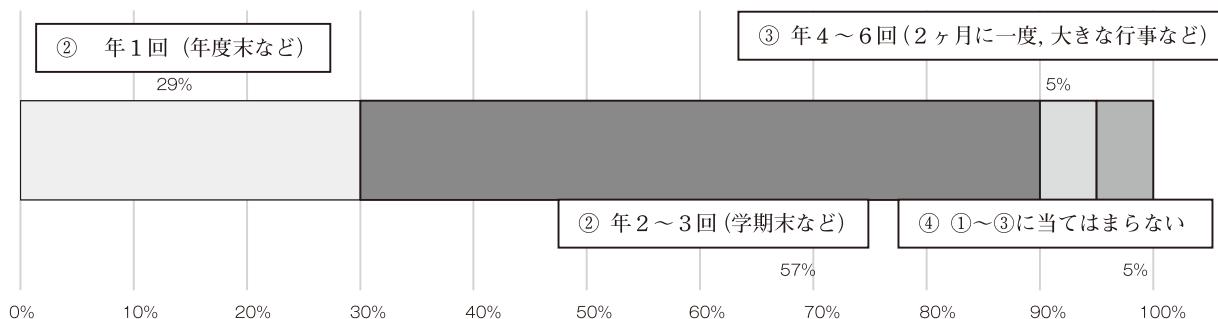
- ① 年1回（年度末など）    ② 年2～3回（学期末など）  
③ 年4～6回（2ヶ月に一度、大きな行事など）  
④ ①～③に当てはまらない（具体的に

)

自校の教育課程を主にどのくらい評価・改善していますか。  
(小学校)



自校の教育課程を主にどのくらい評価・改善していますか。  
(中学校)



- 小学校・中学校共に、半数以上の学校が「年2～3回（学期末）」の頻度で、自校の教育課程を評価・改善しています。

### (3) 自校の教育課程をどのように評価・改善していますか。(記述式)

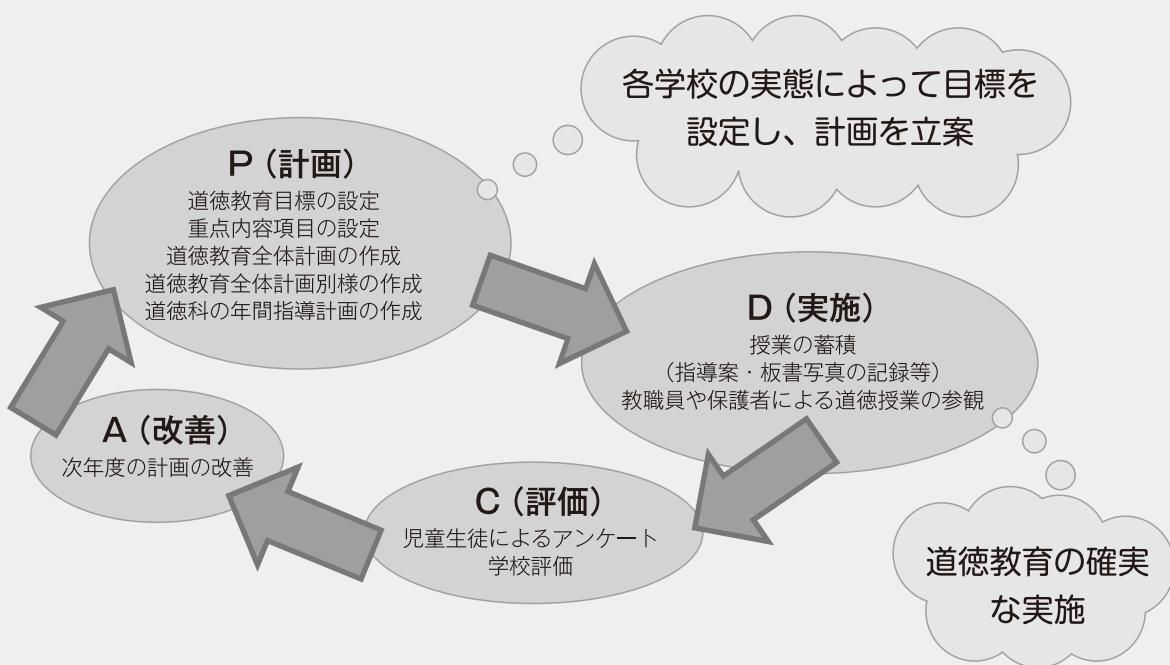
- ・学校評価（児童・保護者・教職員・学校関係者）の実施
  - 各校務分掌等の担当者が自己評価（反省・課題）をしている学校もある
  - 継続や改善を図る評価項目について点数化する
  - 「実施時間」「実施内容」「学習指導要領に沿っているか」などの観点をもって行う
- 学校運営協議会などで結果を公表し、意見をもらう
- 学校評議員の意見を取り入れる
- 学校評価委員会の設置、改善（教職員、施設の職員、地域の方）
- 年度末会議、教育計画反省会議、新年度計画会議で改善につなげる
- 改善が必要な項目については、教務部で検討し職員会議で全体提案し、改善を図る
- ・町の評価システムを利用している
- ・教務主任が中心となり、学年主任会を通して評価、改善の観点を提示
- ・各学年主任を中心として学年研修の際に指導計画を改善
- ・各校務分掌で検討
- ・全国学力・学習状況調査や標準学力検査、チャレンジテスト等の結果を分析し、授業改善につなげる
  - 学力向上チームが分析し、結果を学力向上会議にて全職員に周知し、授業改善につなげている学校もある
- ・学級経営交流会を通し、学力向上プランに基づき成果と課題を明確化
- ・学校改善プランなど客観的データ学期反省を受けての評価、次学期への改善と反映
- ・教育課程編成（検討）委員会で改善点や編成方針をまとめ、関係する部署が中心となって教育課程の改善を行う
- ・年間指導計画、学年・学級経営案に改善点を朱書きする。または、教務に口頭で連絡、相談し修正、改善する。学級経営交流会で共通理解、改善を図る
- ・新学習指導要領の内容が示された時に、その内容を反映させる
- ・学校行事等については、その都度終了後に反省事項を協議
- ・2ヶ月に一度、各教育活動の評価・改善を図るマネジメントが定着している学校もある
- ・長期休業中に教育課程検討委員会を開催し、短期的・長期的な教育課程の見直しを実施している学校もある
- ・週ごとに時間割を作成 → 週ごとに各教科の進度や進捗状況を把握する
- ・月ごとの時数報告を作成 → 再度進度や進捗状況を把握する
- ・ゲストティーチャーや外部講師などの活用などについて記録する
- ・学校教育指導訪問における助言、管理職等による授業参観

- 保護者・教職員・学校関係者等の学校評価、児童生徒による学校（授業）評価や、全国学力・学習状況調査（質問紙）等の結果を分析して、学校の成果と課題を明らかにしています。
- 学校運営協議会・学校評議員会・学校関係者評価委員会等で評価・改善を検討している学校も多くあります。
- 教育課程編成（検討）委員会で検討や改善点をまとめている学校も多くあります。
- 年度末会議や新年度計画会議等で改善につなげていることが分かります。
- 年間指導計画、学年・学級経営案に朱書きし、改善につなげています。
- 2ヶ月に一度、各教育活動の評価・改善を図るマネジメントが定着している学校もあります。

## COLUMN

### 道徳教育における「カリキュラム・マネジメント」

道徳教育における「カリキュラム・マネジメント」とは、どういうものなのでしょうか。「カリキュラム・マネジメント」の3つの側面から見ていくと、次のようなイメージになります。



(『初等教育資料 平成28年8月号 (No.943)』より抜粋)